

令和2年度事務事業評価議会評価報告書に対する予算反映等改善書

事業名 3-52 包括的支援体制構築事業

【予算反映等改善事項】

家族構造の変化と多様化により、生活課題も複雑化や複合化が進んでおり、単一の専門分野の制度利用や支援だけでは十分に生活課題に対応できないケースも増加していることから、関係機関の連携強化が必要となっている。

そのため、相談支援包括化推進員を中心として、包括支援センター、社協、障がい者相談事業所、こまつしま生活自立支援センター、保健福祉部職員等が月1回定期的に集まり、重層的支援体制整備に向けて協議している。

内容としては、それぞれの機関の業務についての情報共有、必須となる事業についての共通認識、包括的相談支援の考え方や、多機関協働事業へのつなぎ方、また、複数分野の生活課題が重なり合うケースについてなどであり、関係機関のスキルアップを図っているところ。

また、断らない相談支援は誰かが全部引き受けるのではなく、みんなで受け止めることとの考えから、この会議で作成したつなぐシートを用いている。援助者自身がたくさんの人とつながることも大切にしていく。

潜在化した支援対象者の発掘については、地域の力が必要となる。今後関係機関との連携を強化しつつ、地域で支え合う仕組みづくりにも取り組んでいく。